派遣社員モニター制度 第1回アンケート調査結果
「派遣社員のAI活用について」

2026年11月　一般社団法人 日本人材派遣協会

一般社団法人 日本人材派遣協会
Japan Staffing Services Association

調査結果のポイント

AIは派遣社員の日常に確実に広がりつつあるが、仕事での活用には職種や派遣先での利用ルールなどによる差がみられます。
また、全くのAI未利用者でも基礎講座の実施など支援ニーズは高く、派遣会社によるサポートが必要といえます。

01 AIはすでに派遣社員の日常に浸透

89.3%

業務かプライベートでAIを利用
（全体　n=1,020）

02 業務でのAI利用が禁止されていない人のうち、実際にAIを利用している人は6割

61.8%

業務でAIを利用している
（利用が認められている方　n=938）

03 仕事では未利用でも、7割がプライベートで利用

75.2%

業務未利用者のうちプライベートでAIを利用
（業務未利用者　n=440）

04 AI利用で最も感じている効果は「自己解決」

61.7%

分からないことを自分で解決しやすくなった
（業務利用者 n=580）

05 AI利用における最大の不安は「回答が正しいか判断できない」

40.9%

回答が正しいか判断できない
（全体　n=1,020）

06 求める支援は「自分の仕事でどう使えるか」の実践的な情報

47.7%

職種・業務に合った活用例を希望
（全体　n=1,020）

07 業務でもプライベートでもAIを使わない層の8割超は、基礎講座の実施など何らかの支援を求める

82.6%

基礎講座などなんらかの支援を希望
（業務でもプライベートでもAI利用なし n=109）

調査対象	（一社）日本人材派遣協会「派遣社員1000人の声」モニターの皆さん（1，227名）
回答者数	1,020名（回収率　83.1%）
調査時期	2026年10月22日　～　11月1日
調査方法	インターネット調査

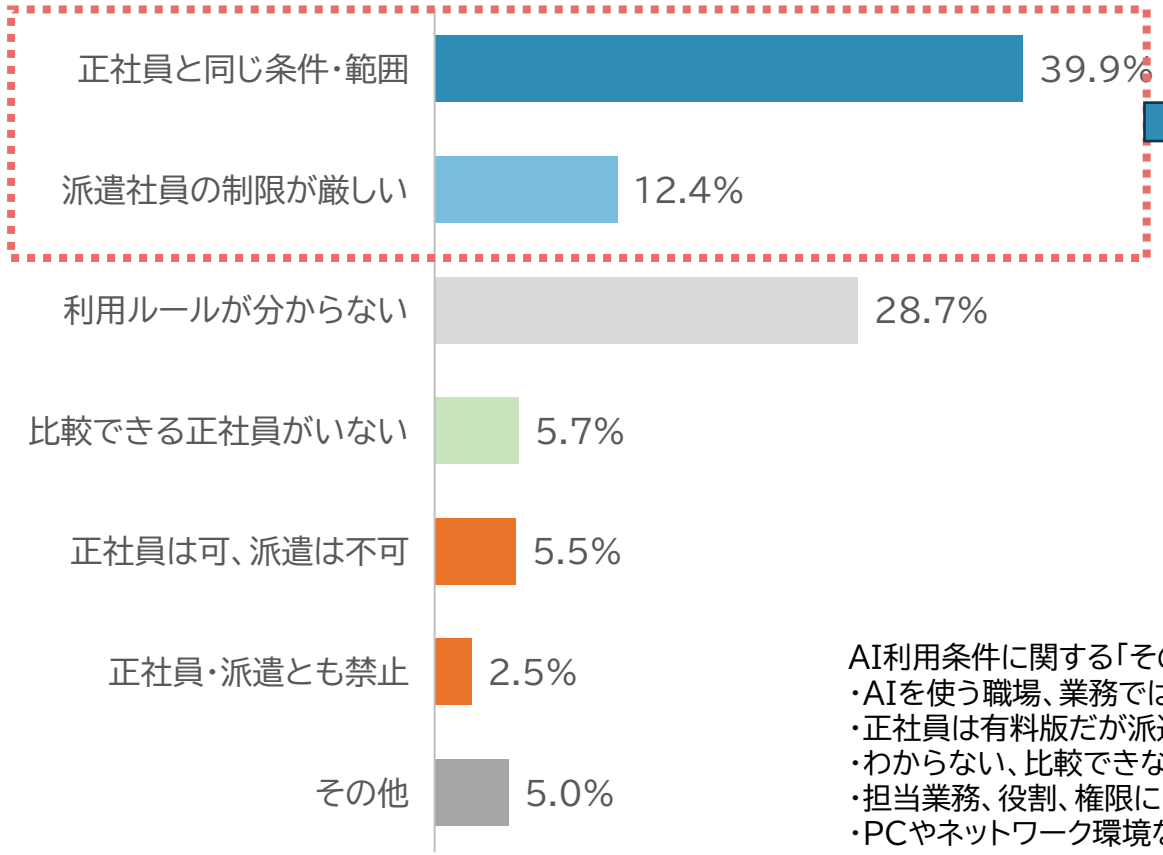
※「派遣社員1000人の声」（派遣社員モニター制度）とは？
派遣で働く方の声を、協会会員をはじめ社会に広く伝える仕組みとして、（一社）日本人材派遣協会が2026年10月にスタート。2026年9月1日時点で派遣社員として働き、モニター登録を希望した1,227名へのアンケート調査などを通じて、就業実態やキャリア意識、要望、課題を継続的に把握し、派遣という働き方への理解促進や各社の制度改善の提案、政策提言、協会事業の検討などに活用します。

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

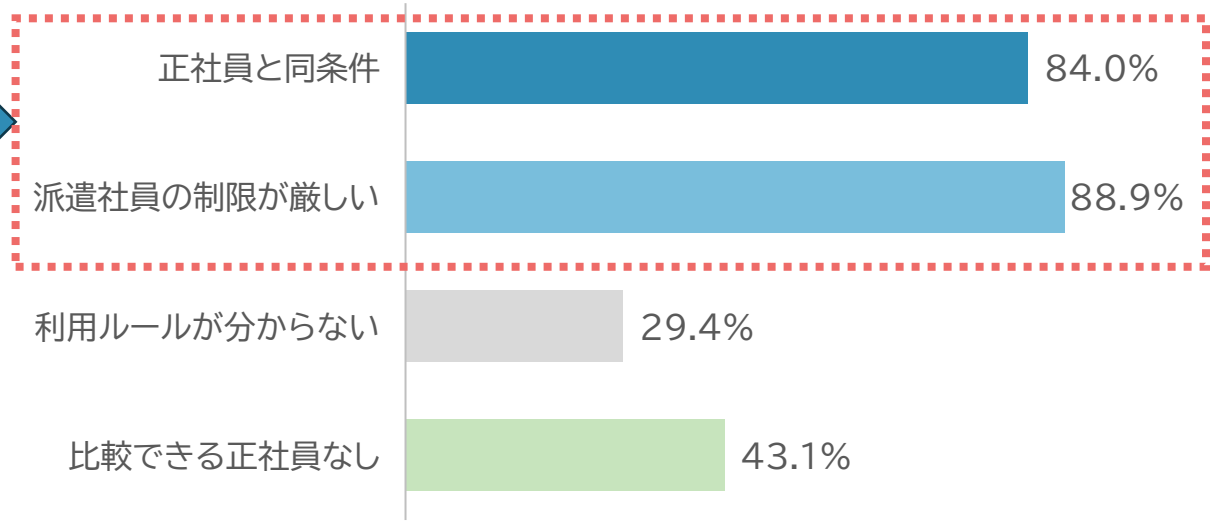
派遣社員のAI利用条件と業務利用

半数は正社員と同条件あるいは制限があるもののAIの利用が認められており、実際の利用率も8割超と高くなっていますが、利用ルールが分からない層では、3割未満にとどまっています。

Q 正社員とのAI利用条件の違い（n=1,020）



AI利用ルール別 業務でのAI利用率（利用が禁止されている方と「その他」を除く n=887）



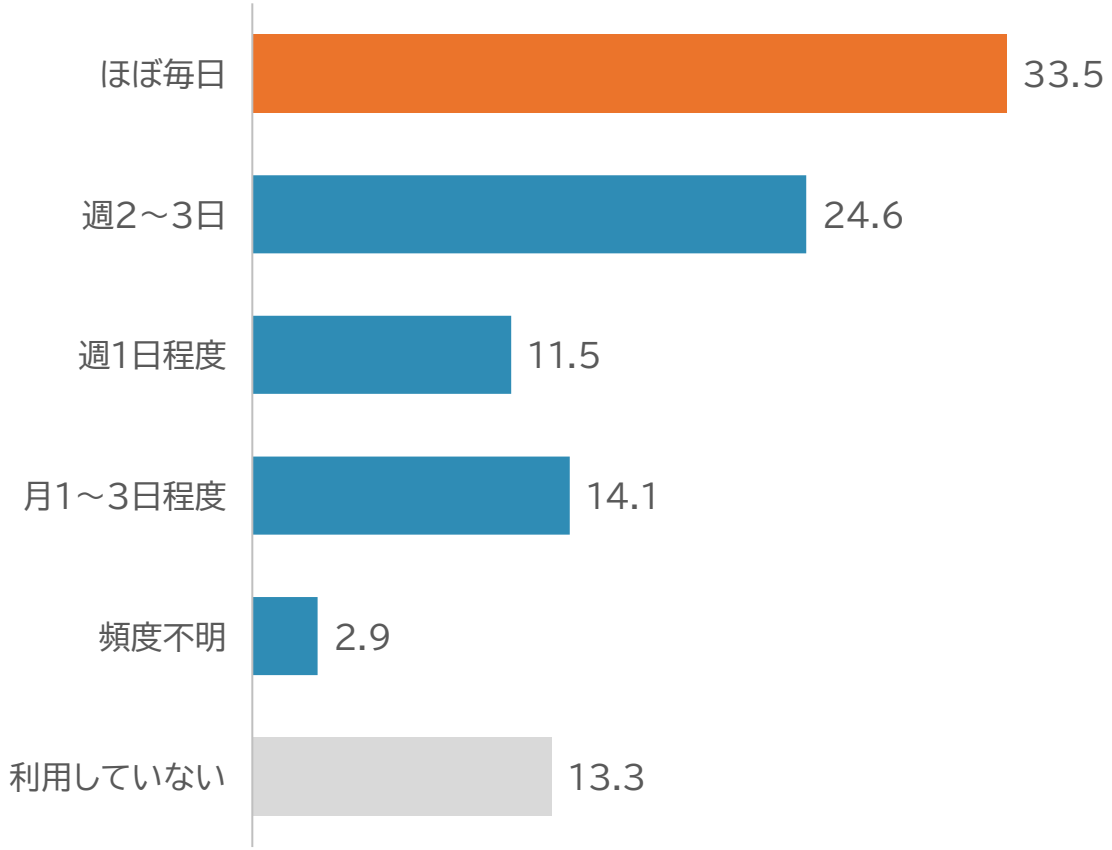
AI利用条件に関する「その他」51件の主な内容
・AIを使う職場、業務ではない　・・・24件
・正社員は有料版だが派遣社員は無料版などの差がある　・・・11件
・わからない、比較できない　・・・6件
・担当業務、役割、権限によって異なる　・・・6件
・PCやネットワーク環境などで制約がある　・・・4件

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

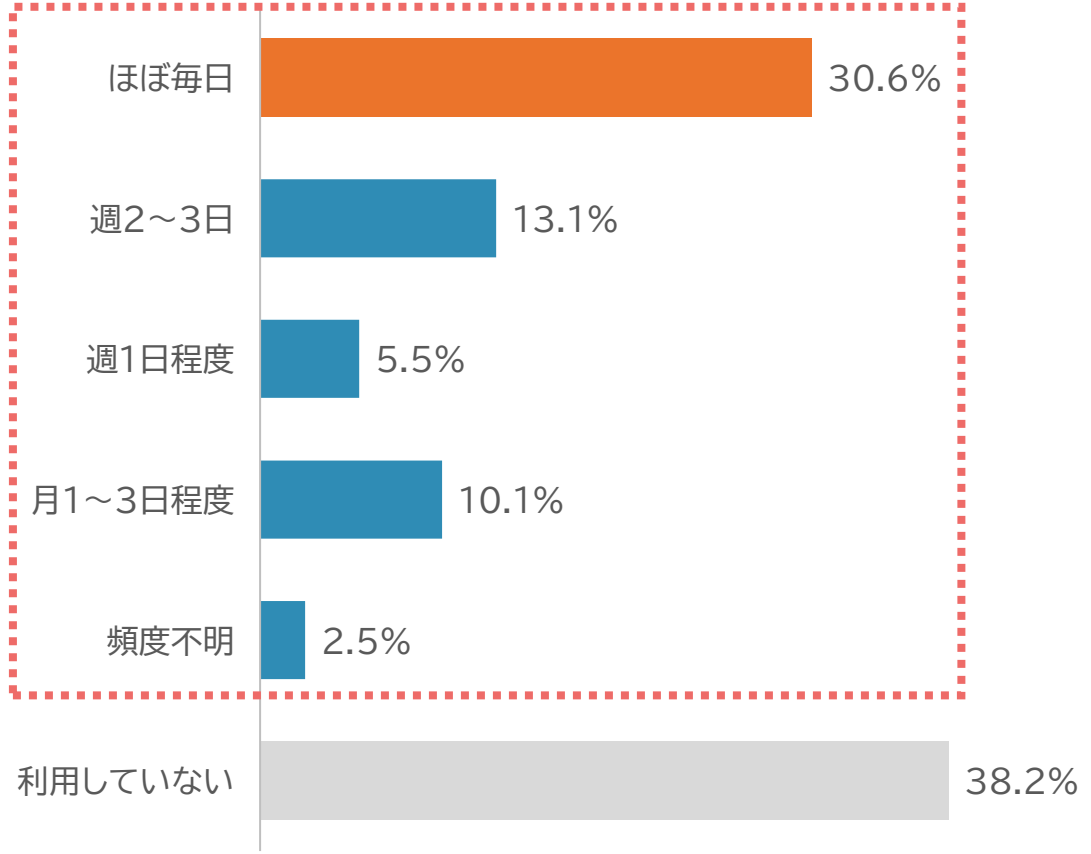
業務・私生活でのAI利用状況（調査概要：回答者1,020人）

私生活では86.7%、業務での利用は61.8%、約3人に1人は業務で「ほぼ毎日」利用しています。

Q 過去1か月のプライベートでのAI利用頻度（n=1,020）



Q 過去1か月の業務でのAI利用頻度（利用を禁止されていない方 n=938）

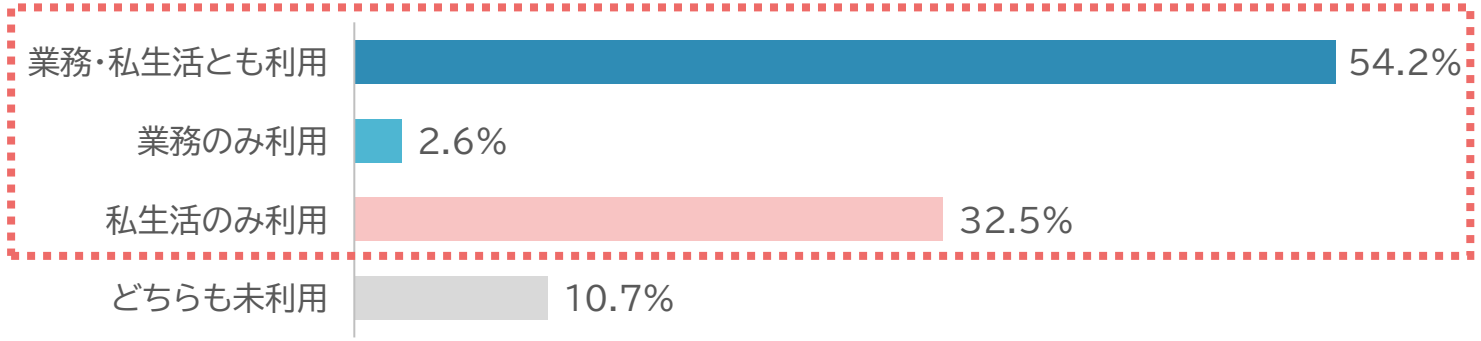


COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

業務で使わなくても、プライベートでは使っている人が多い

業務もしくはプライベートのいずれかでAIを使っている人は9割に上り、未利用者の7割超がプライベートではAIを利用しています

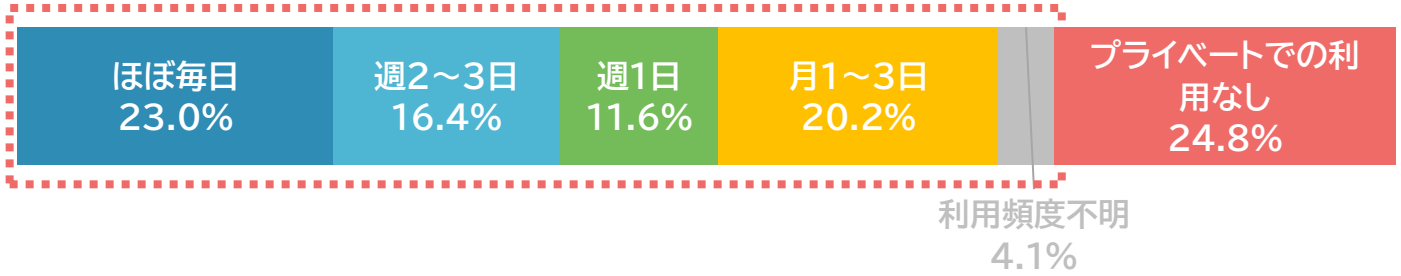
AIの利用パターン別の構成比（n=1020）



業務もしくはプライベートでAIを利用

89.3%

「業務での利用がない人」または「業務での利用が禁止されている人」の
プライベートでのAI利用状況（n=440）



業務では使っていないがプライベートでAIを利用

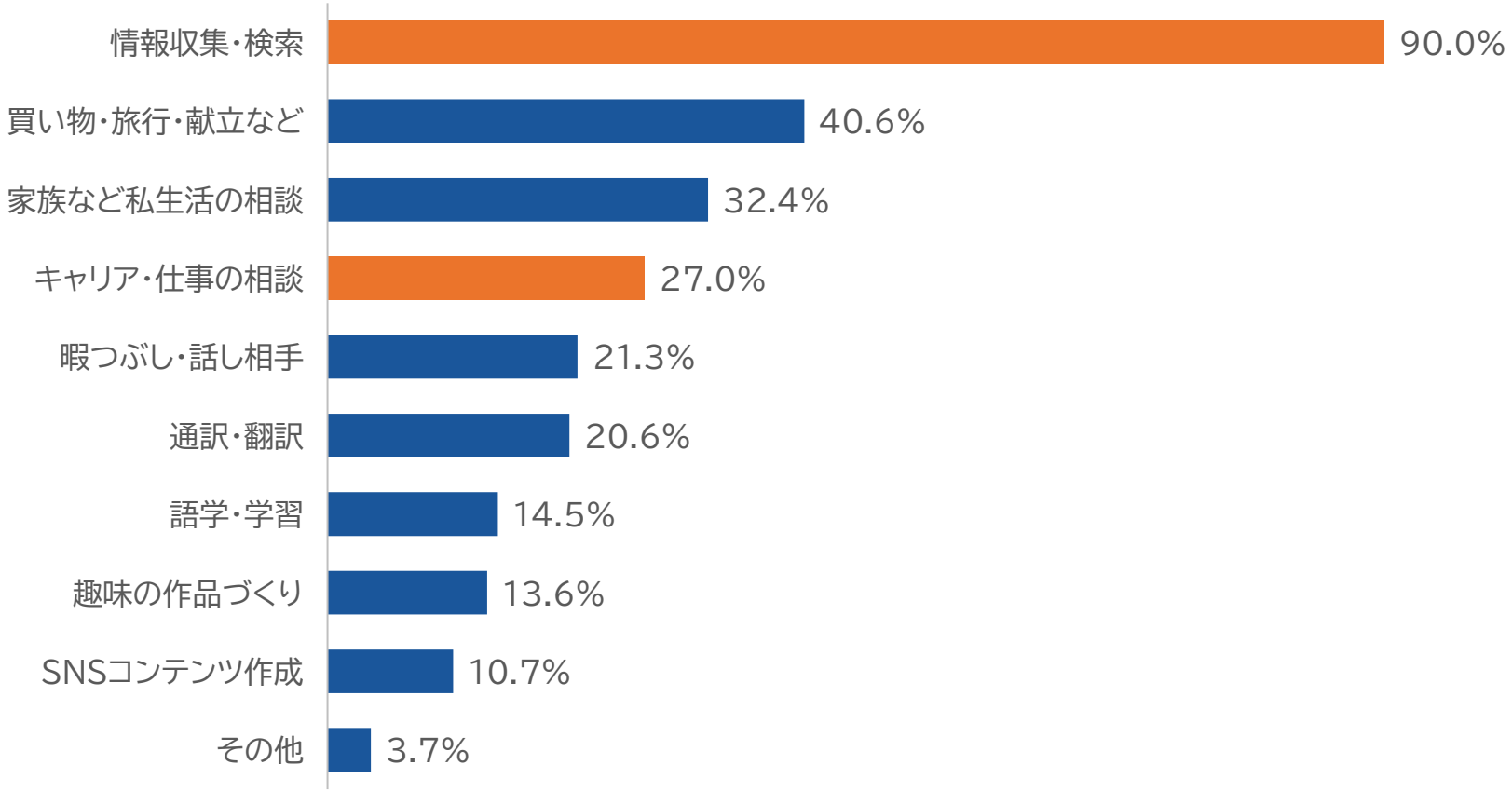
75.2%

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

プライベートでのAI利用用途

私生活では「情報収集・検索」が90.0%と圧倒的。私生活の相談だけでなく、キャリアや仕事の相談に利用する人は27.0%でした。

プライベートでのAI利用用途（複数回答、私生活利用者 n=884）



情報収集・検索に利用
90.0%

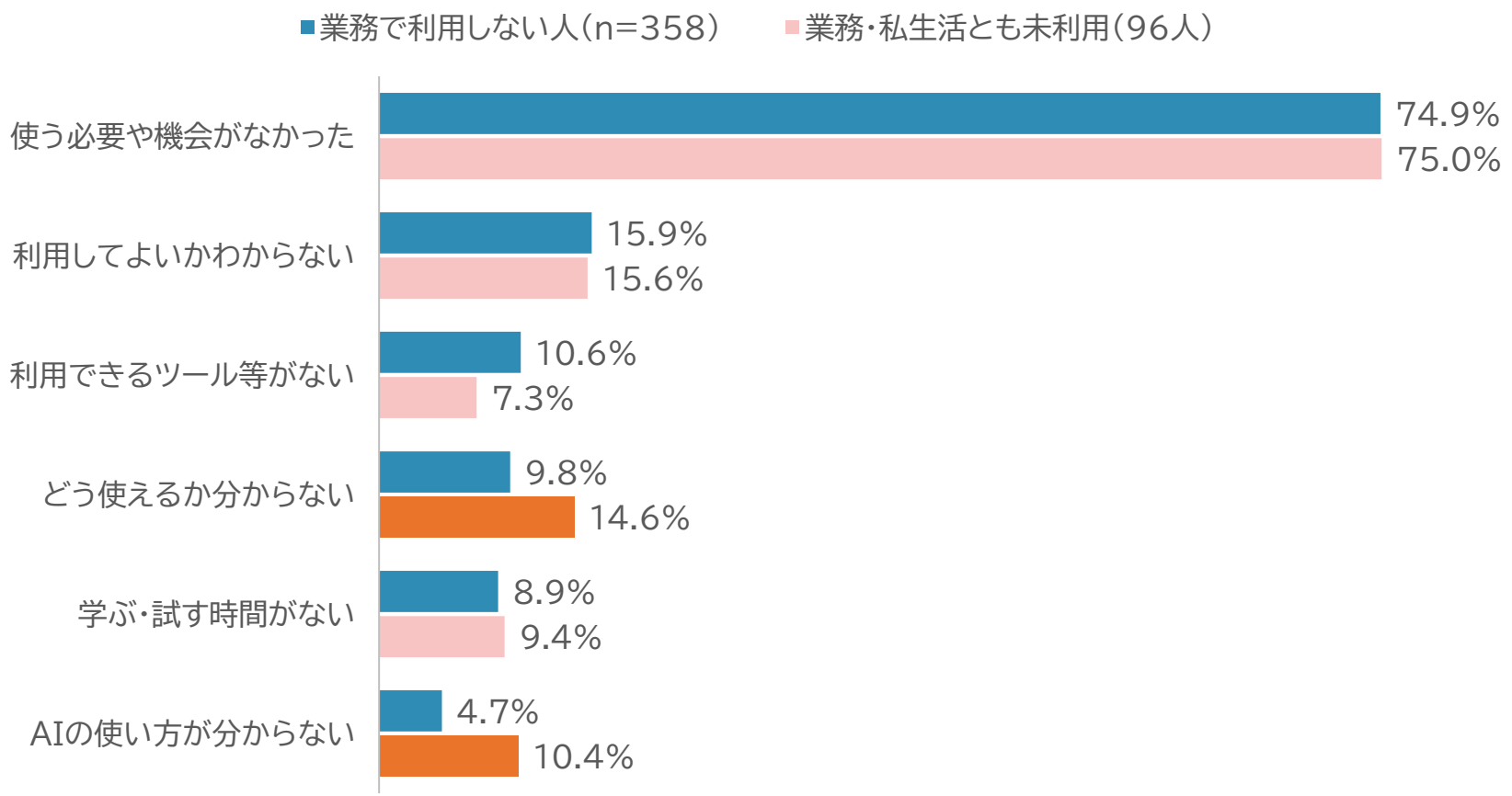
キャリア・仕事の相談に利用
27.0%

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

業務でAIを使わない理由

利用を禁止されていないにも関わらず、業務ではAIを使わない理由は、「使う必要や機会がない」が7割以上でした。
また、そのうち、プライベートでもAIを使っていない人については、「どう使えるか・使い方が分からない」が相対的に高くなっています。

業務未利用の理由（複数回答、利用を禁止されていないが利用していない人 n=358）



14.6%
完全未利用層：「どう使えるか分からない」

10.4%
完全未利用層：「使い方が分からない」

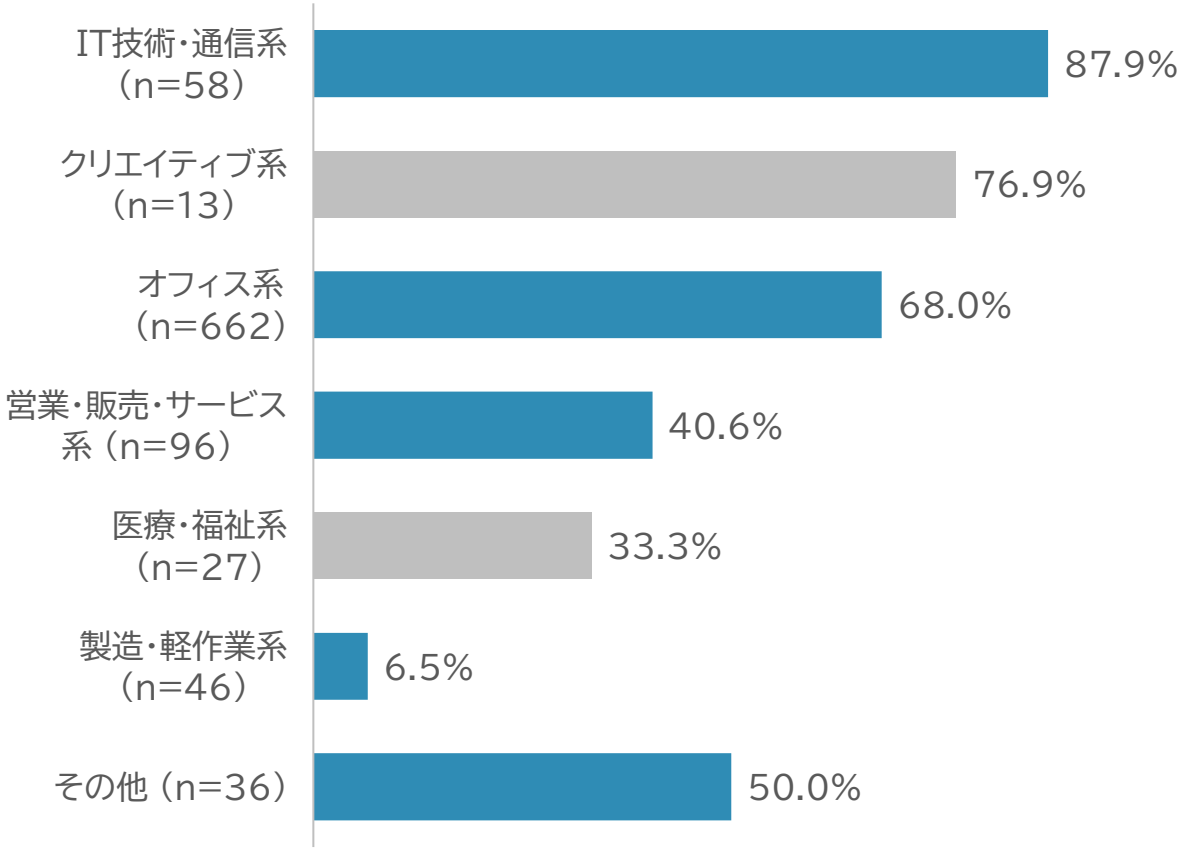
注：複数回答。上位項目＋差の大きい項目を抜粋

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

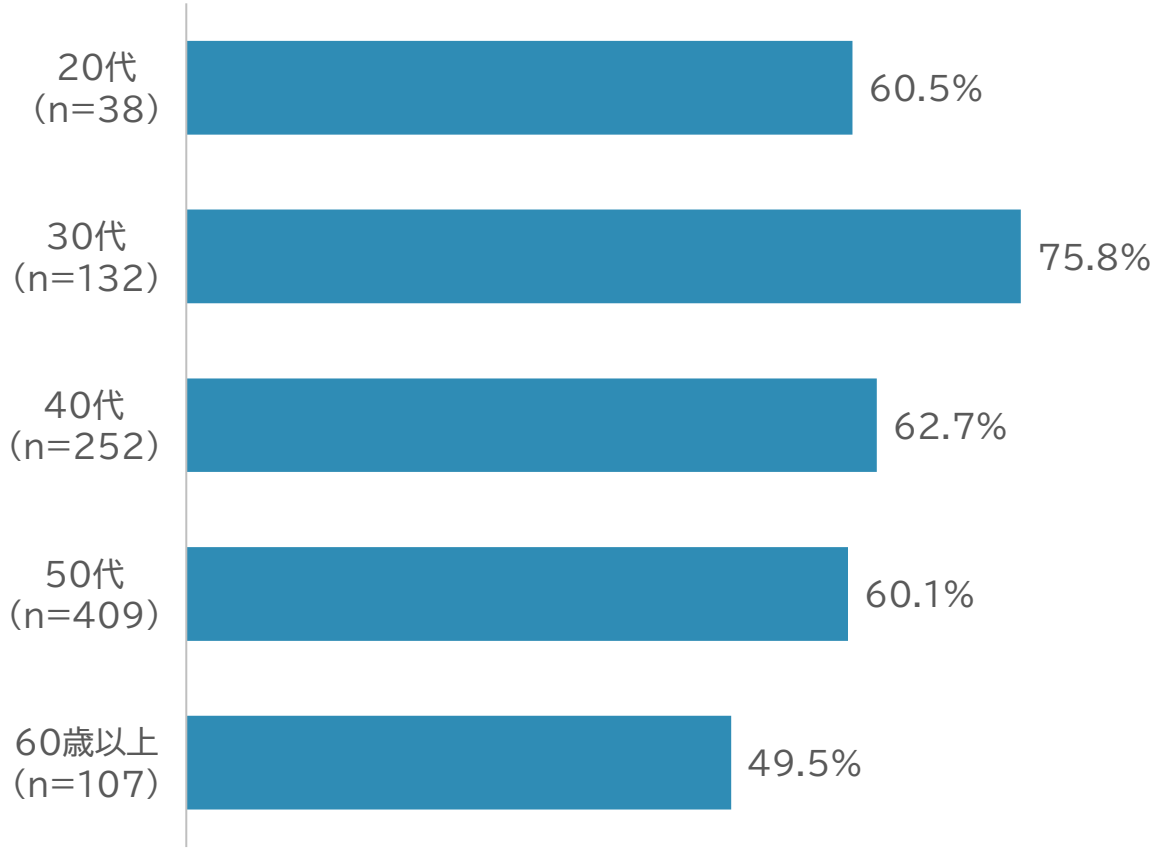
職種・年代別の業務AI利用率

職種差が大きく、IT技術・通信系87.9%に対し製造・軽作業系は6.5%。年代では30代が最も高く、60歳以上でも49.5%が利用しています。

職種グループ別 業務AI利用率（利用を禁止されていない方 n=938）



年代別 業務AI利用率（利用を禁止されていない方 n=938）



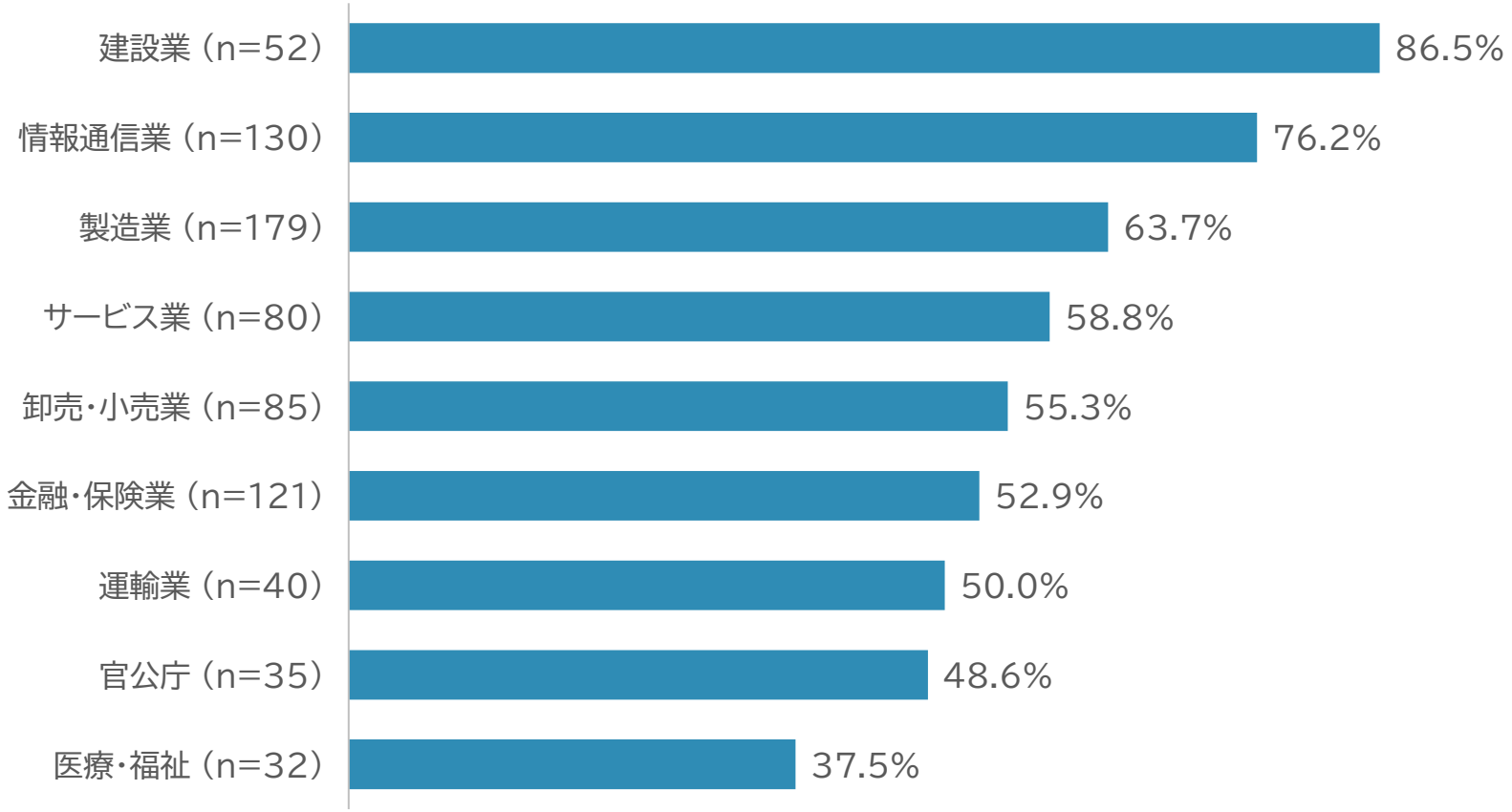
（ ）はそれぞれのn数 「クリエイティブ系」「医療・福祉系」はnがすくないため参考値

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

派遣先業種別の業務AI利用率

建設業86.5%、情報通信業76.2%で高く、医療・福祉は37.5%。業務でのAI活用は業種による差が大きくなっています。

派遣先業種別 業務AI利用率（Q2有効回答者 n=938　n=30以上の業種のみ抜粋）



86.5%
建設業の業務AI利用率

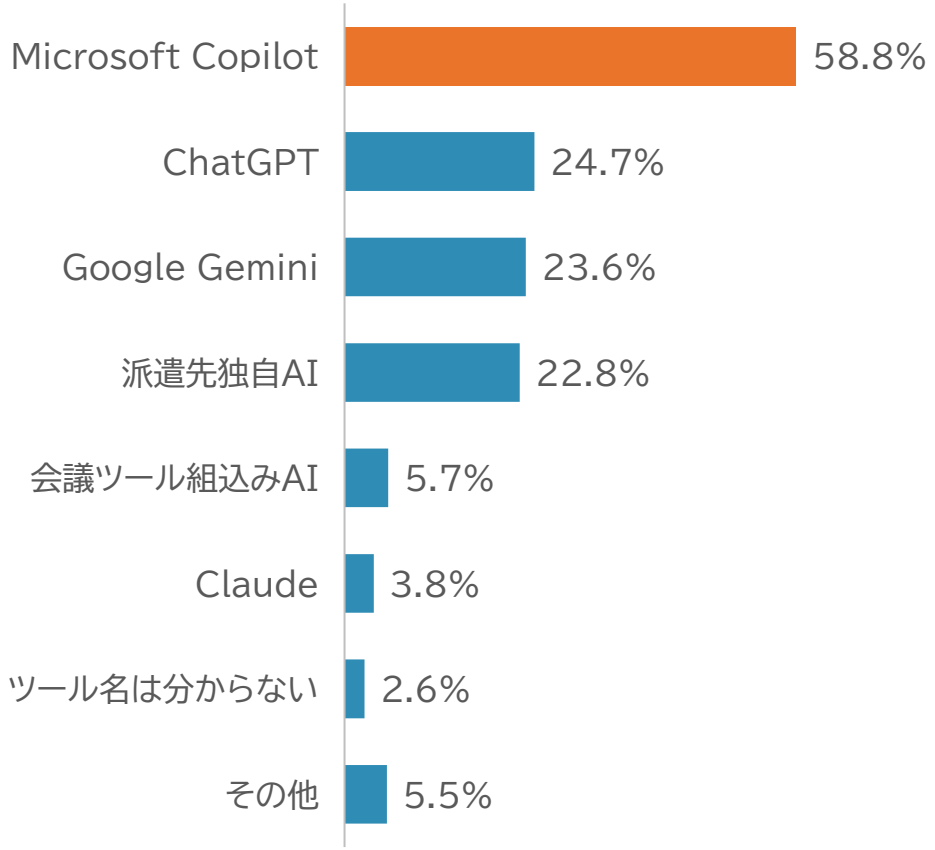
37.5%
医療・福祉の業務AI利用率

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

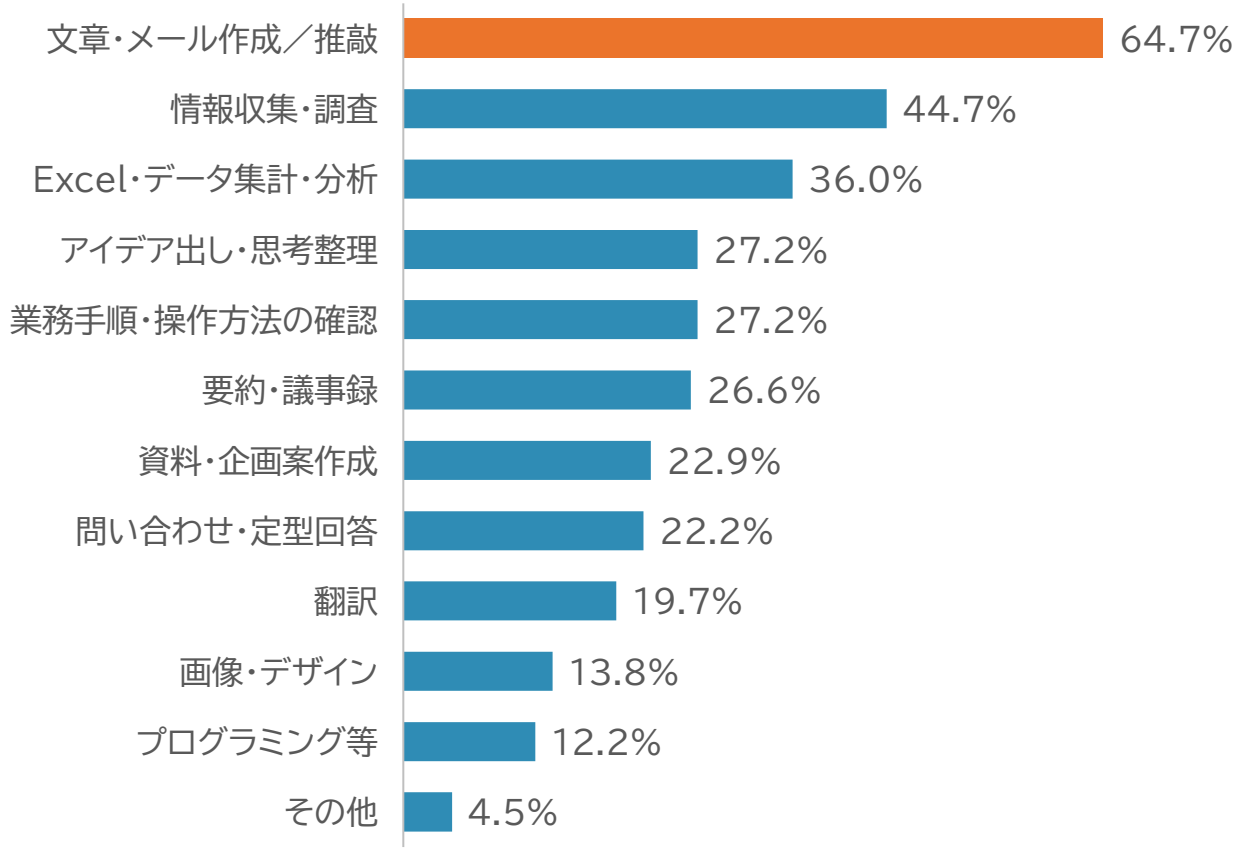
利用しているAIツールと業務内容

ツールはMicrosoft Copilotが58.8%で最多。用途は「文章・メール作成／推敲」が64.7%で最も多くなっています。

Q4 業務で利用しているAIツール（複数回答、n=580）



Q5 AIを利用している業務（複数回答、n=580）

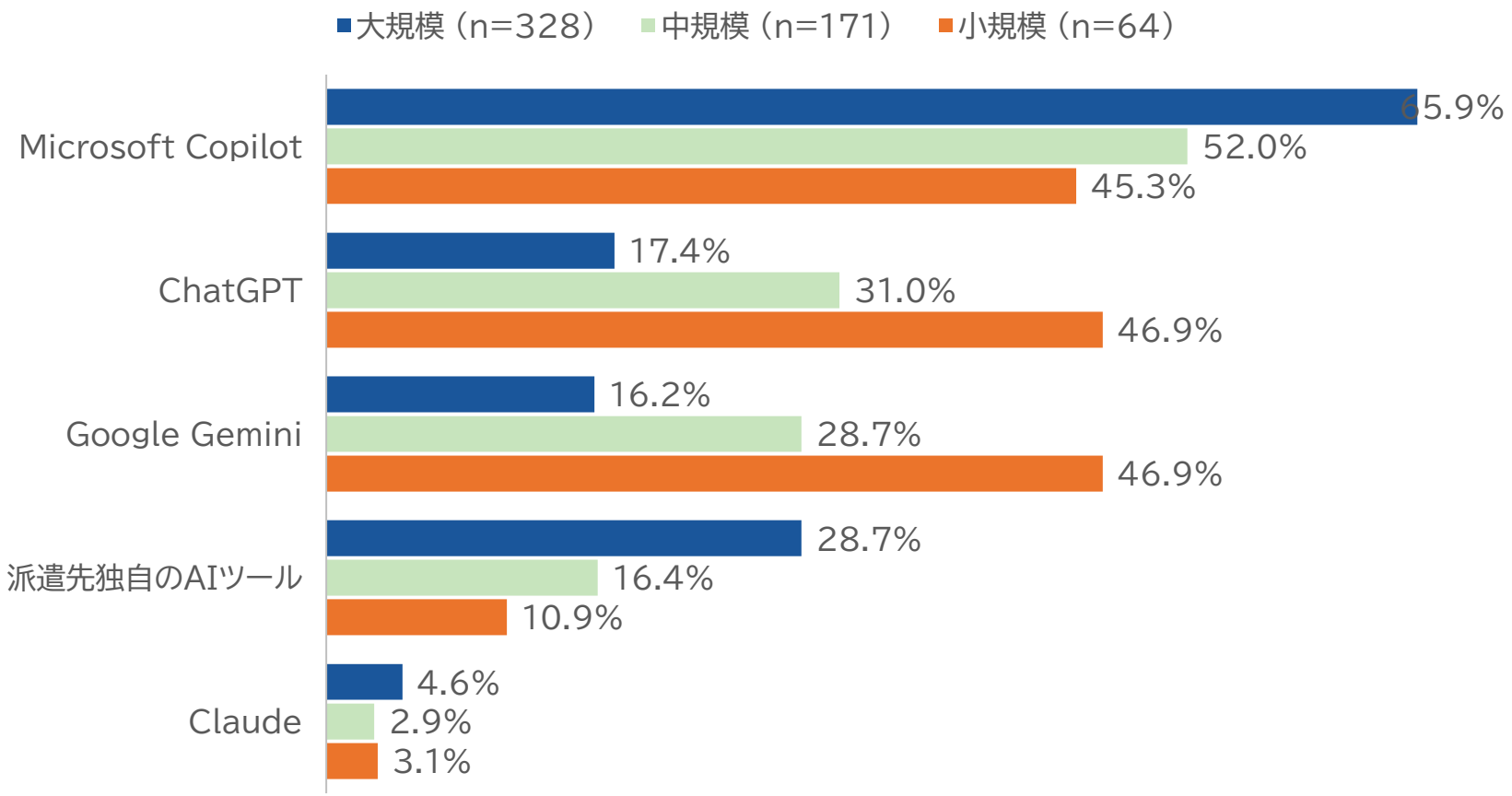


COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

（参考）派遣先規模別の利用AIツール

大規模派遣先ではMicrosoft Copilot、小規模ではChatGPT・Geminiが中心でした。

業務利用ツール（複数回答、業務利用者のみ　派遣先規模が「わからない（n=17）」除く）



65.9%
大規模ではCopilotを利用

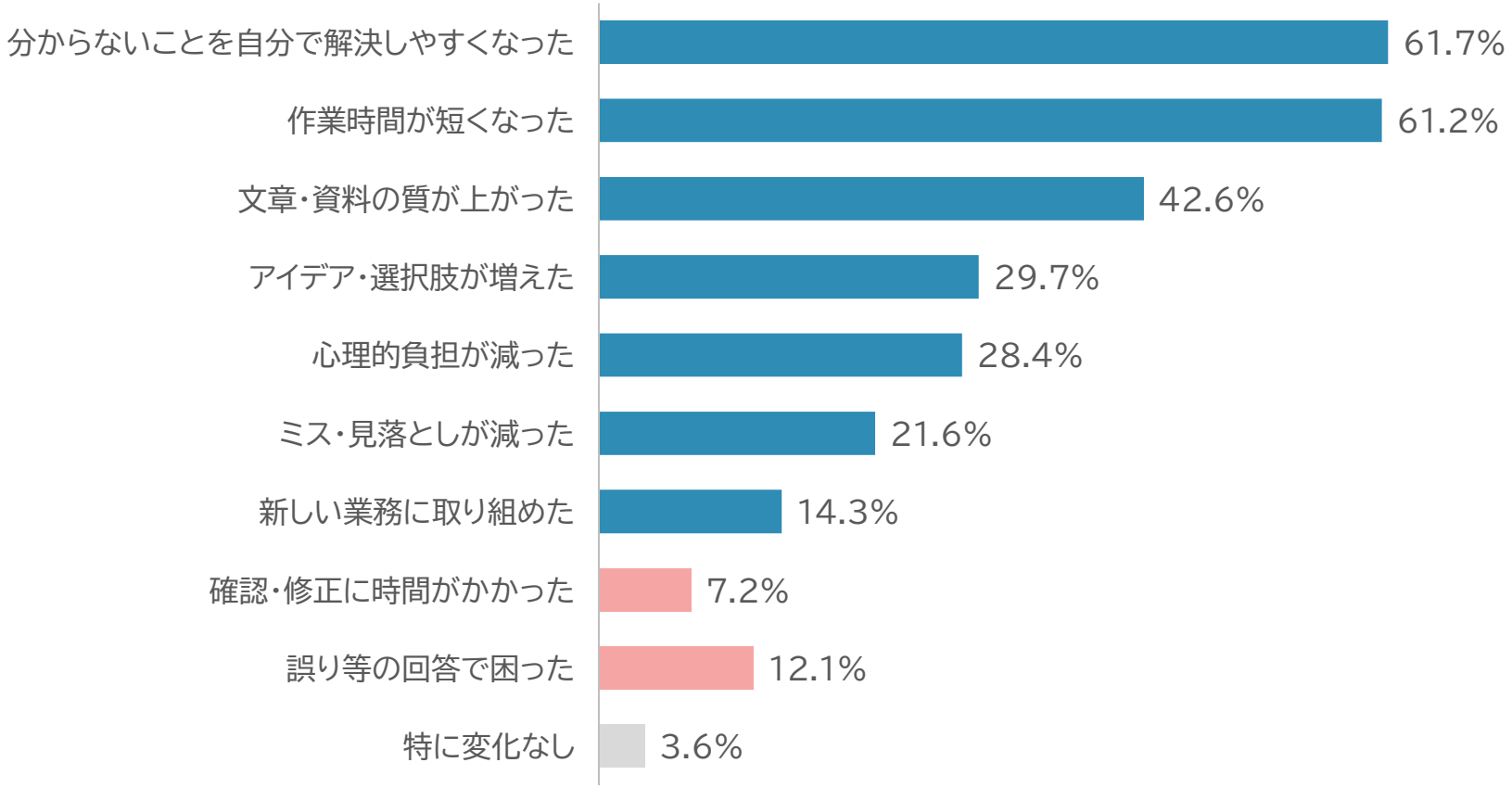
46.9%
小規模ではChatGPT、Geminiを利用

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

AI利用による仕事の変化

「自分で解決しやすくなった」61.7%、「作業時間が短くなった」61.2%など、自律的・効率的な効果を感じる声が多くありました。

Q AI利用による仕事の変化（複数回答、業務利用者 n=580）



61.7%
わからないことを
自分で解決しやすくなった

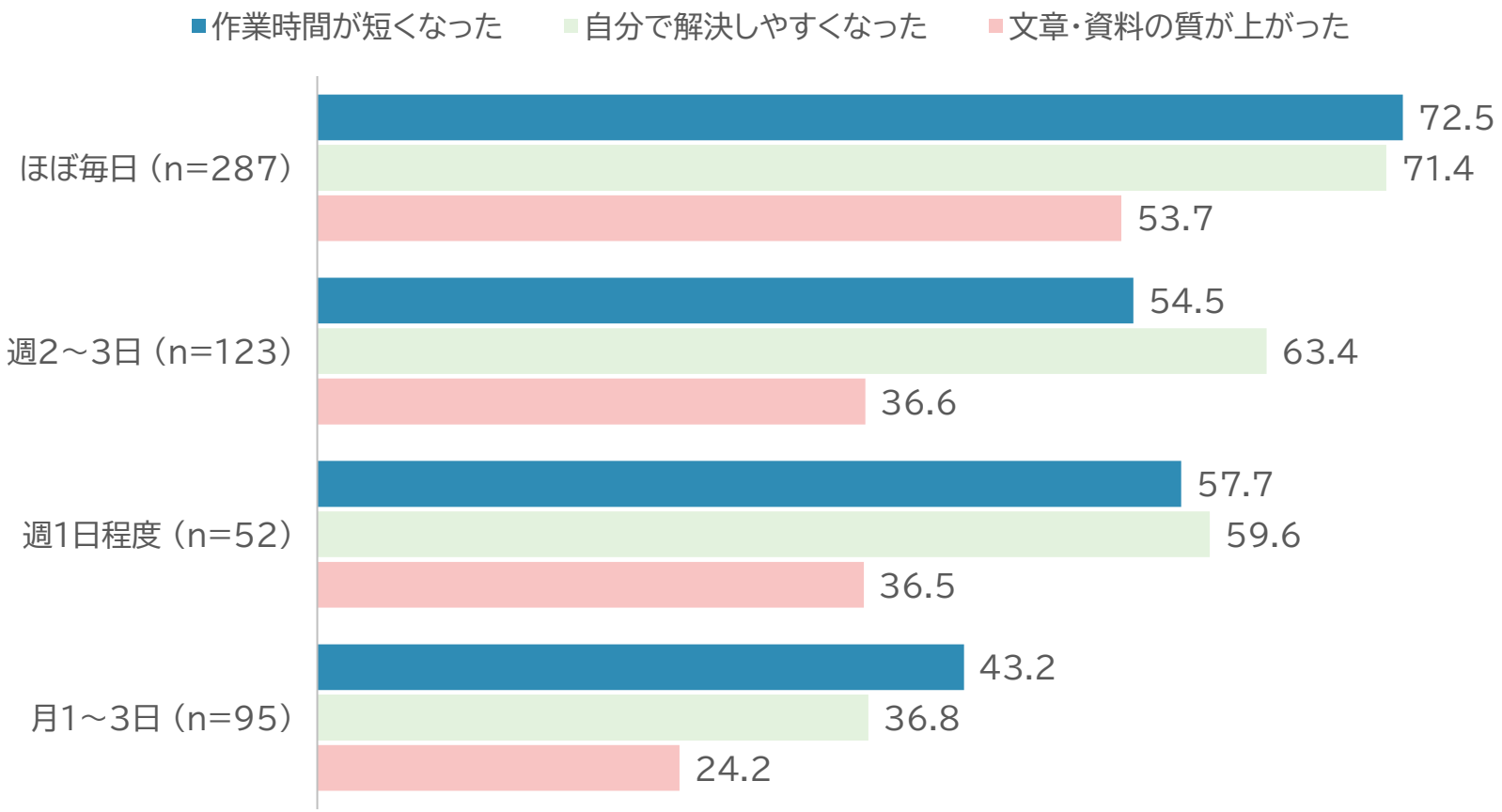
61.2%
作業時間が短くなった

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

利用頻度別の仕事の変化

仕事の変化を感じる上位3項目について利用頻度別にみると、利用頻度が多い層では、時短や自己解決など業務の効率化を感じていますが、「月1～3日」利用層では、いずれも半数にも満たない結果でした。

仕事の変化（複数回答、業務利用者 頻度別）



利用頻度別「作業時間が短くなった」の違い

ほぼ毎日利用
72.5%

月1～3日
43.2%

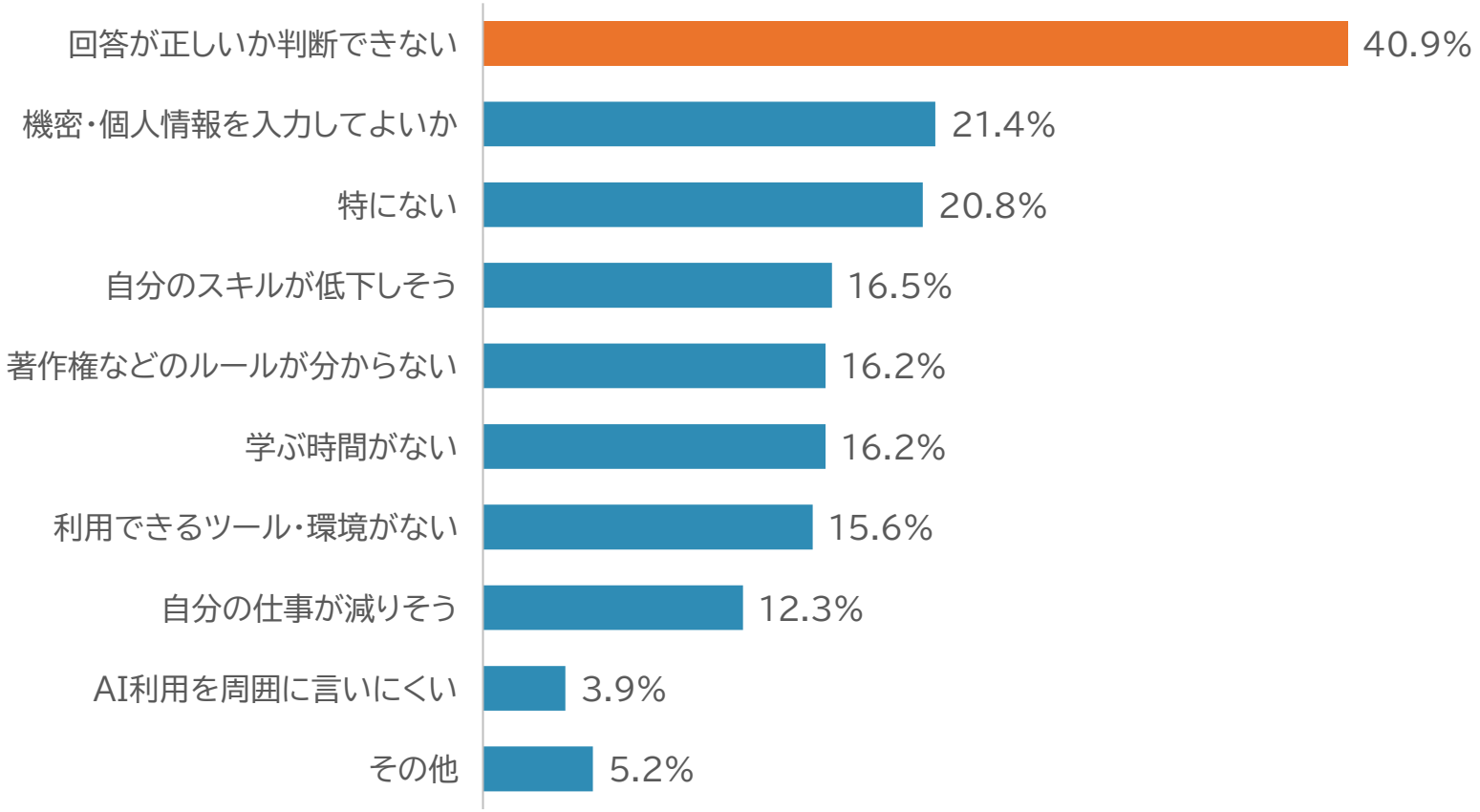
注：複数回答。「頻度はわからない」（n=23）は除く。

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

AIを仕事で使う際の困りごと・不安

最大の不安は「回答が正しいか判断できない」40.9%。 一方で「仕事が減りそう」は12.3%でした

Q　AIを仕事で使う際の困りごと・不安（複数回答、n=1,020）



40.9%
回答が正しいか判断できない

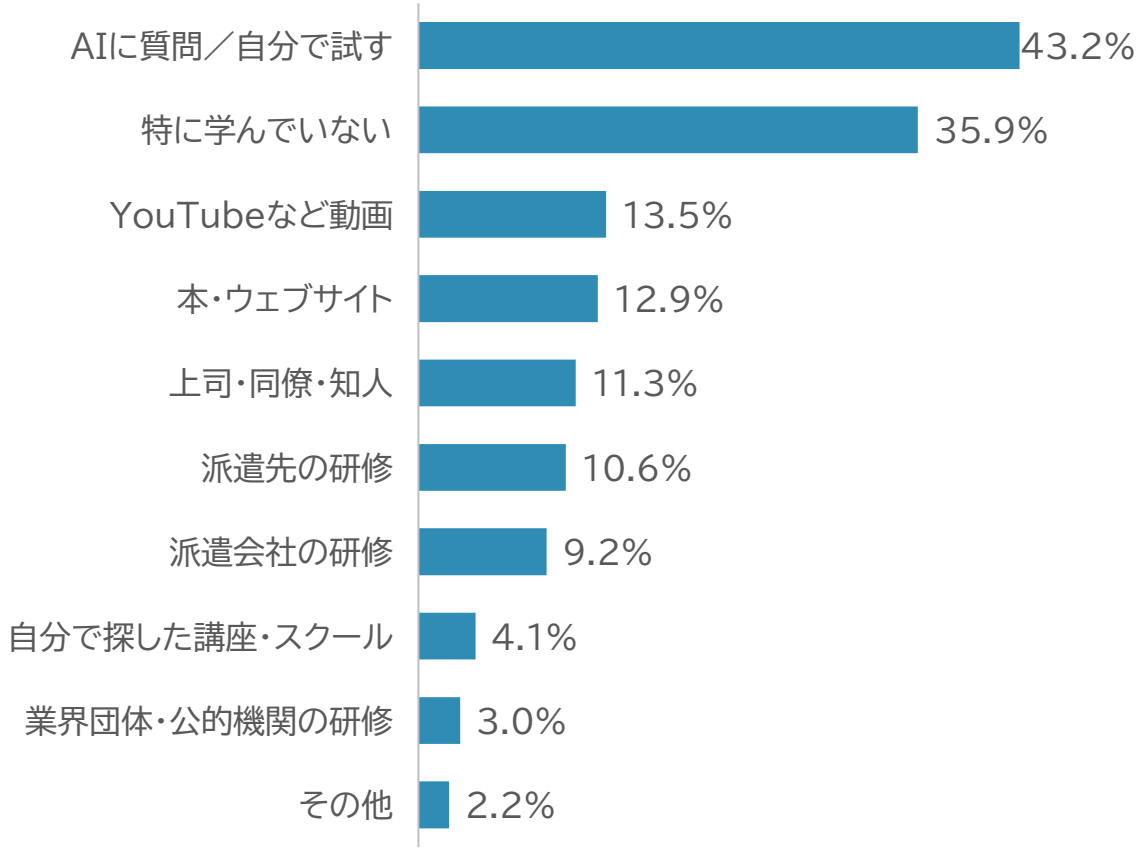
12.3%
自分の仕事が減りそう

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

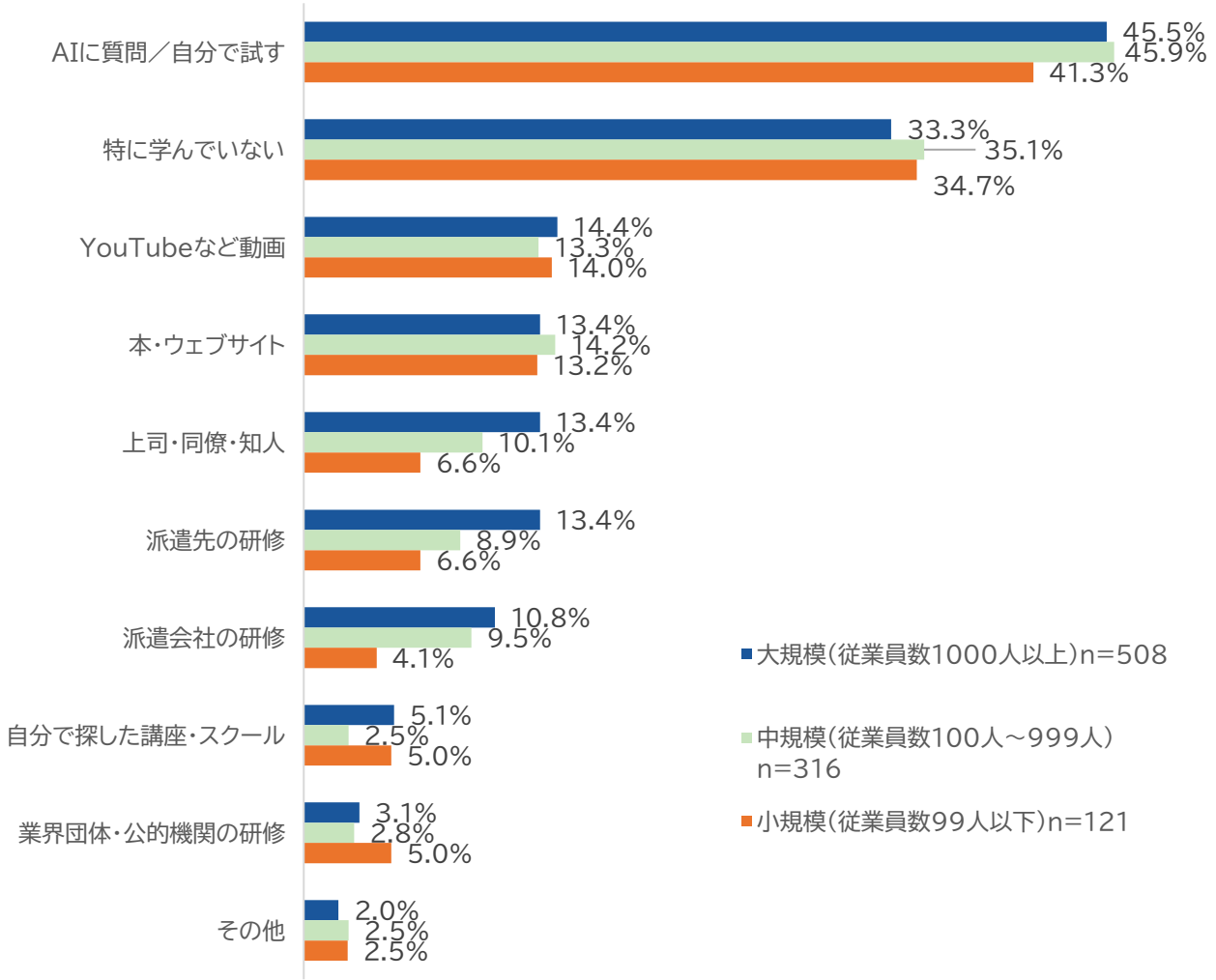
AIの使い方の学習方法

AIの使い方は「AIに質問／自分で試す」が最多で、次いで「特に学んでいない」が多くなっています。
派遣先の規模別でみると、大規模では「上司・同僚・知人」と「派遣先の研修」がそれぞれ13.4%で中規模・小規模よりも高くなっています。

Q AIの使い方をどう学んだか（複数回答、n=1,020）



Q 派遣先の規模別　AIの使い方をどう学んだか（「派遣先規模が「わからない」n=75を除く）

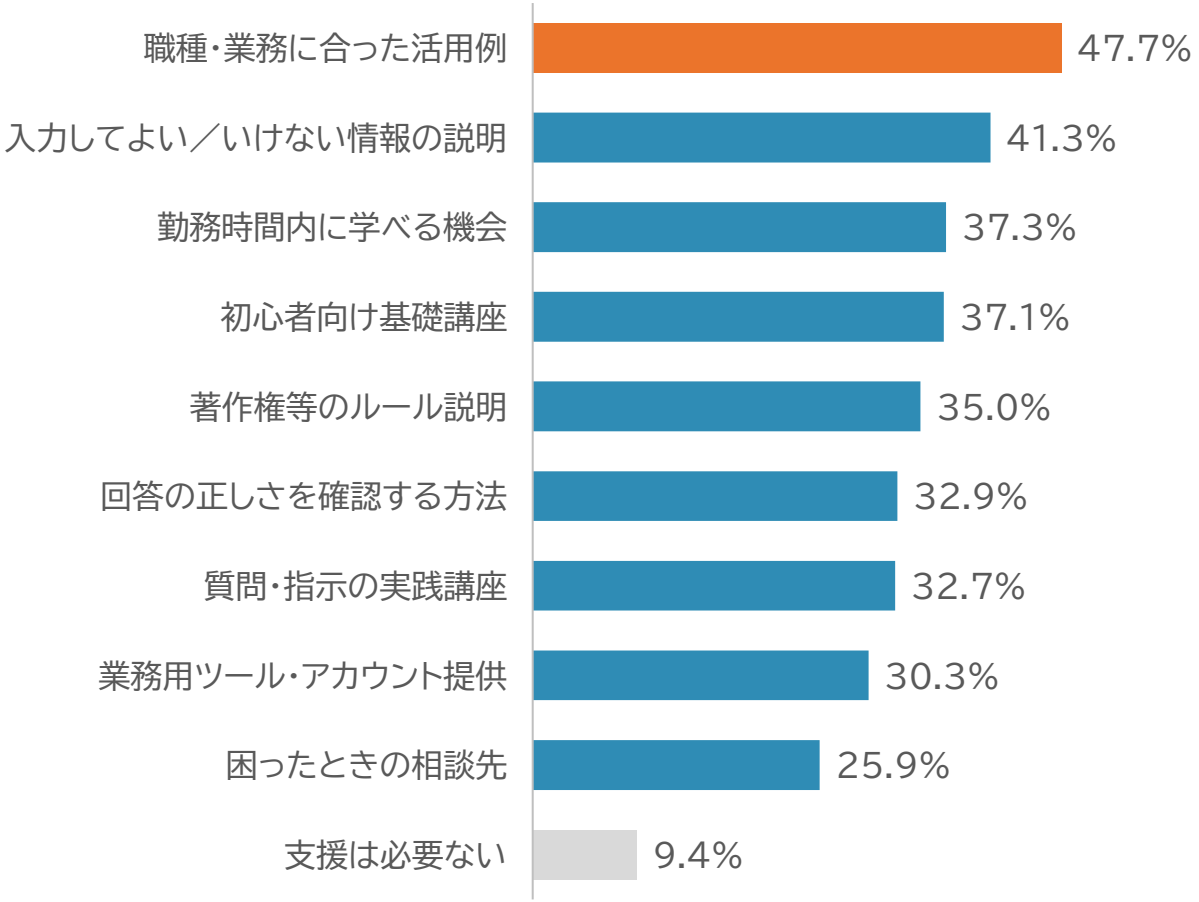


COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

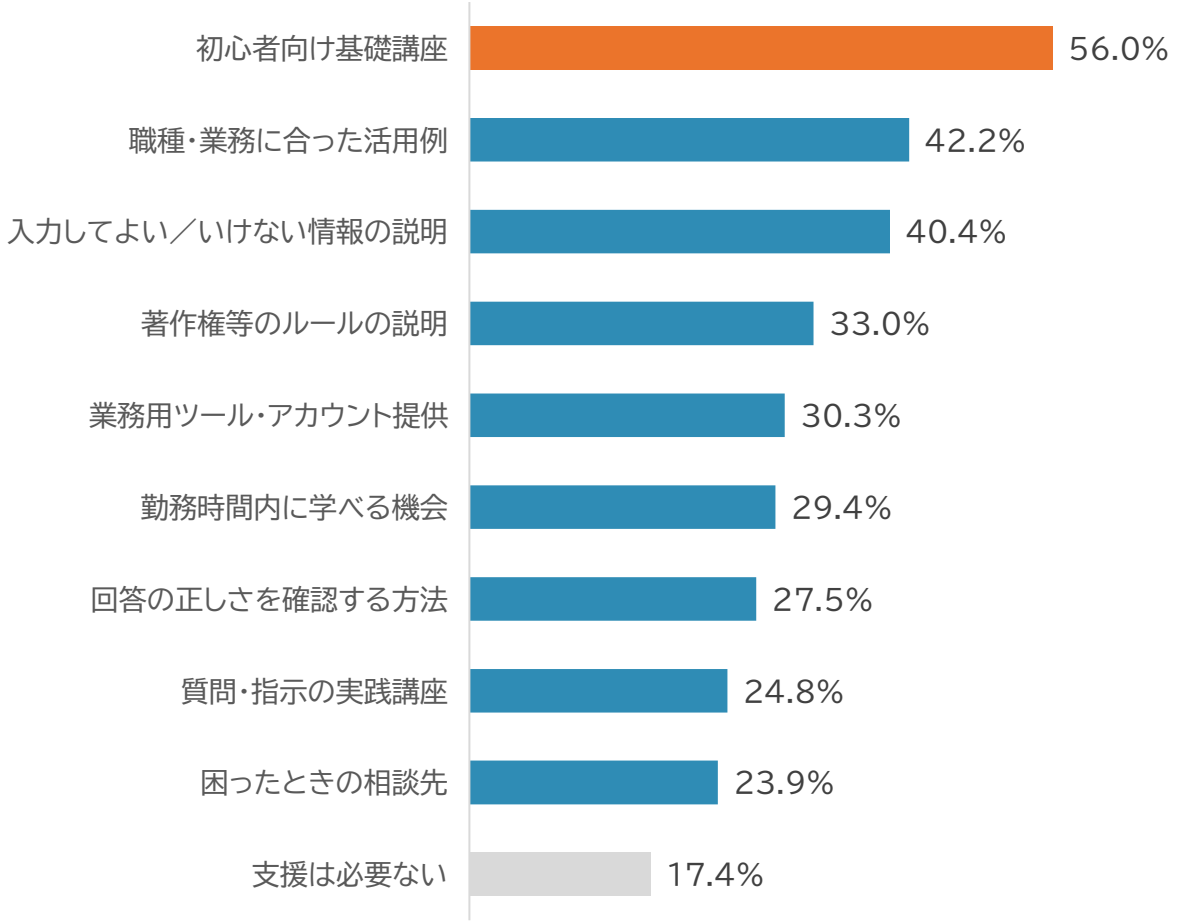
AIを仕事で使うために求める支援

9割はなんらかの支援を要望しており、最多は「職種・業務に合った活用例」47.7%でした。実務に使える支援が求められています。
また、AI未利用者が求める支援は初心者向けの基礎講座が56%と過半数を占めました。

Q 求める支援（複数回答、n=1,020）



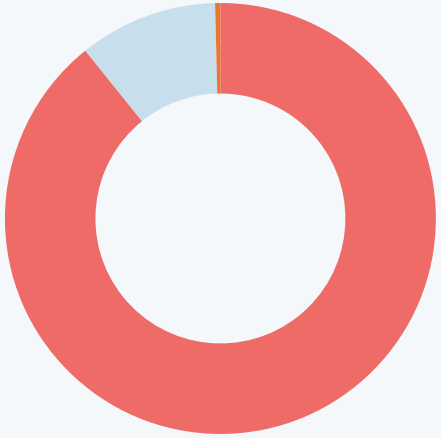
Q 求める支援（複数回答、AI未利用者のみ　n=109）



COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

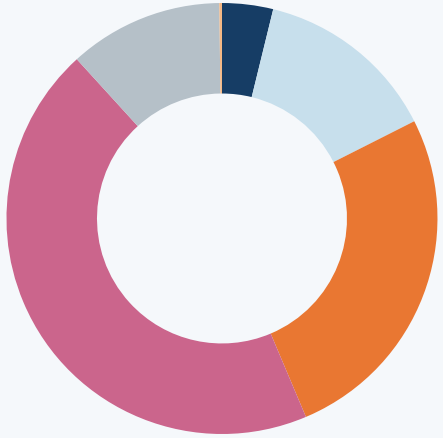
【回答者の属性①】

性別



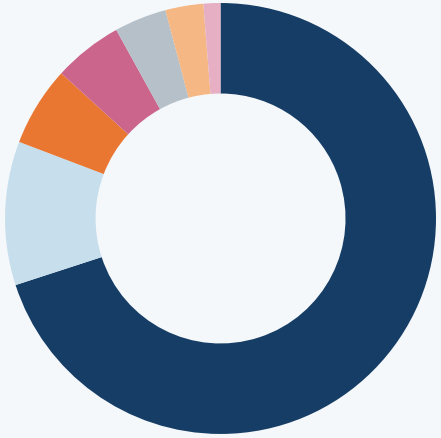
女性	89.2%
男性	10.4%
その他	0.4%

年齢



20代	3.8%
30代	13.7%
40代	26.1%
50代	44.6%
60代	11.6%
70代以上	0.2%

職種

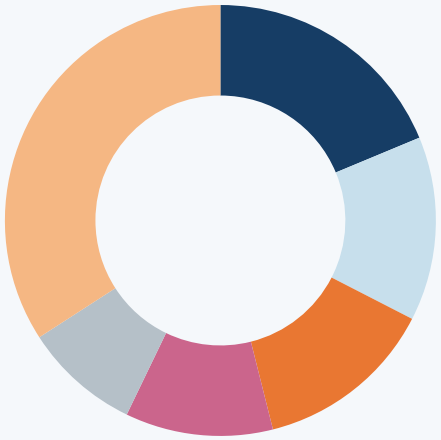


オフィス系	70.0%
営業・販売・サービス	10.8%
IT技術・通信系	6.0%
製造・軽作業系	5.2%
その他	3.9%
医療・福祉系	2.8%
クリエイティブ系	1.3%

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

【回答者の属性②】

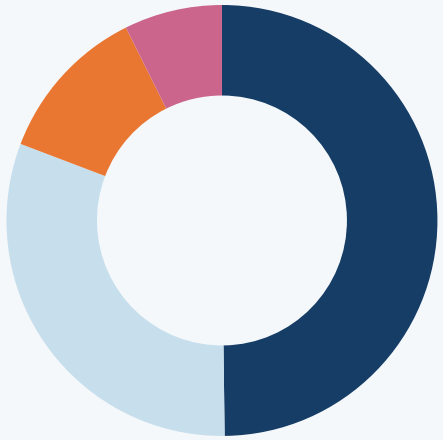
派遣先の業種



製造業	18.7%
金融・保険業	13.8%
情報通信業	13.5%
その他	11.1%
卸売・小売業	8.7%
上位以外	34.1%

「その他」は元の回答選択肢

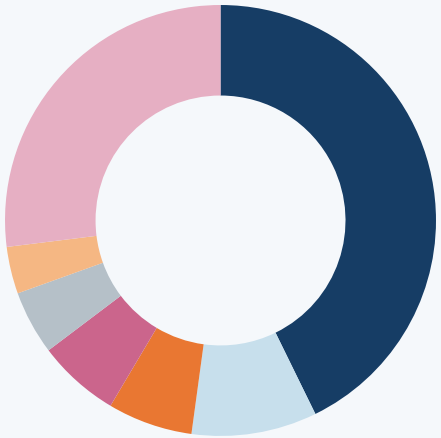
派遣先の規模



大規模	49.8%
中規模	31.0%
小規模	11.9%
わからない	7.4%

大規模:1,000人以上／中規模:100～999人／小規模:99人以下

勤務先都道府県



東京都	42.7%
大阪府	9.4%
愛知県	6.4%
神奈川県	6.2%
福岡県	4.8%
埼玉県	3.5%
上位以外	27.0%

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED

名 称	一般社団法人 日本人材派遣協会
設 立	1986年12月1日
代表者	角　裕一
会員数	787社（2026年11月1日時点）
所在地	〒105-0004 東京都港区新橋1-18-16 日本生命新橋ビル2 F
ホームページ	https://www.jassa.or.jp
連絡先	TEL : 03-6744-4130 e-mail : koho@jassa.or.jp

COPYRIGHT(C) JASSA. ALL RIGHTS RESERVED